

週刊

愛知民報

2021年

6月27日

第2543号

発行所 愛知民報社

〒460-0007 名古屋市中区新栄三丁目12番25号

愛知あかつき会館内

☎(052) 251-2925 FAX(052) 261-6063

定価 月 400円 郵送料 168円 1部 100円

毎週日曜日発行 (第5日曜日は休刊)

1966年7月31日第三種郵便物認可



名古屋港金城ふ頭に入港した海上自衛隊のヘリコプター搭載型護衛艦「いずも」=2018年7月20日、名古屋市港区

安保破棄愛知県実行委員会と愛知県平和委員会は20日名古屋市内で、日米軍事同盟と愛知の戦争拠点化を考える学習会を開き、オンラインを含め約90人が参加しました。日本平和委員会の千坂純事務局長は、「自衛隊がインド太平洋地域、世界規模の軍事同盟強化、多国間の演習を繰り返している実態を告発」「安保法制・戦争法廃止・専守防衛堅持・敵基地攻撃の軍拠を食い止める共闘を広げ、総選挙で政権交代を」と呼びかけました。愛知県下各地の戦争拠点化の実態が報告されました。

安保破棄県実行委と県平和委が学習会

愛知の戦争拠点化を告発

三菱小牧南

小牧平和県民集会実行委員会の山本亮介さんは、「日本共産党豊山町議」は、愛知県宮名古屋空港周辺の軍事拠点では隣接する三菱重工小牧南工場で最終組立をしているF35戦闘機の試験飛行がされています。また小牧南工場は2020年7月からF35の整備拠点として本格稼働しています。山本氏は空港周辺の騒音の実態を報告。「1万5000枚の住民アンケートを配布し、420通の回答があつた。『防衛省に説明を求める』という回答が多數。東海防衛支局や三菱にも申し入れた」と述べました。

守山駐屯地

守山区平和委員会の城下英一さんは、「約20年にわたり陸上自衛隊守山駐屯地の一般公開イベントの見学を開いたなかでの自衛隊の『変化』を報告。『2014年の集団的安保法を境内に死者・負傷者が出て死ぬことを『展示』して、慣れさせようとしている。守山・春日井、豊川のいずれの陸自駐屯地も最前線と後方支援に派兵する兵た

同港飛島ふ頭に米軍の輸送船が入港し、日米共同訓練で使用する装

甲車やトラックを荷下ろしたことや、金城ふ頭に海上自衛隊へのリコピター搭載型護衛艦「いずも」が入港し、軍事利用が広がっていると告発しました。

(自治労連愛知県本部平野正一さん報告より)

一般閲覧	春日井市、北名古屋市、瀬戸市、尾張旭市、長久手市、稻沢市、知立市、刈谷市、碧南市
抽出閲覧	豊橋市、岡崎市、一宮市、津島市、豊田市、西尾市、犬山市、江南市、高浜市、小牧市、新城市、岩倉市、豊明市、日進市、弥富市、愛西市、みよし市、あま市、大治町、蟹江町、阿久比町、東浦町、幸田町、東栄町、豊根村
紙媒体提供	清須市、半田市、東海市、常滑市、知多市、碧南市、安城市、田原市、豊川市、蒲郡市、武豊町、扶桑町、大口町、設楽町、豊山町、東郷町、飛島村
宛名シール提供	名古屋市、大府市、美浜町
データ提供	南知多町

二河港

自衛官募集

斎藤啓日本共産党豊橋市議（東三地区委員会）は、「全国組織、命令系統が一本、自己完結の自衛隊は災害救援に強いが、防災の責任は市町

が組合総連合」と愛知県医療介護福祉労働組合連合会は19日、名古屋市中区の金山総合駅前で、東京オリンピック・パラリンピックの中止・延期を求める緊急のスタンディング宣言をおこない約30人が参加しました。政府は、感染予防のために密を避けて人と交流を抑制するよう飲食店などの営業自粛を求める一方で、聖火リレーなどのイベントを開催。医師、看護師のボランティア派遣を求めています。宣伝で林信悟愛知県医労連書記次長は、「パンデミックのもと、五輪の会場に1万人も観客を入れて開催するなんて医療従事者としてありえない話。またGOTOキャンペーンの時のように感染が広がる。現場は『第5波』におびえている」と述べ、県医労連のツイッター投稿の拡散を呼びかけました。

名古屋港

名古屋市の港区平和委員会の吉井桂司さんは、「2016年8月に

は、2020年2月に三河港で実施された「日米共同統合防災訓練」について報告。

橋市議（東三地区委員会）は、「全国組織、命令系統が一本、自己完結の自衛隊は災害救援に強いが、防災の責任は市町

が組合総連合」と愛知県医療介護福祉労働組合連合会は19日、名古屋市中区の金山総合駅前で、東京オリンピック・パラリンピックの中止・延期を求める緊急のスタンディング宣言をおこない約30人が参加しました。

東京オリンピック・パラリンピックの延期を求めて宣伝する人たち。マイクを持っているのは知崎広一愛労連議長



愛労連・県医労連
五輪中止求め宣伝

「現場はコロナ第5波におびえている」

愛労連（愛知県労働組合総連合）と愛知県医労連（愛知県医療介護福祉労働組合連合会）は19日、名古屋市中区の金山総合駅前で、東京オリンピック・パラリンピックの中止・延期を求める緊急のスタンディング宣言をおこない約30人が参加しました。

政府は、感染予防のために密を避けて人と交流を抑制するよう飲食店などの営業自粛を求める一方で、聖火リレーなどのイベントを開催。医師、看護師のボランティア派遣を求めています。宣伝で林信悟愛知県医労連書記次長は、「パンデミックのもと、五輪の会場に1万人も観客を入れて開催するなんて医療従事者としてありえない話。またGOTOキャンペーンの時のように感染が広がる。現場は『第5波』におびえている」と述べ、県医労連のツイッター投稿の拡散を呼びかけました。

参加した看護師の組合員は、「医療従事者がウイルスを運ぶ媒介にならないよう消毒など特に気を使っています。業務が過重で現場は疲弊しています。コロナ以外の患者の命が守れなくなる危険性を」と語りました。